

# 生衛 やまがた

編集・発行 公益財団法人 山形県生活衛生営業指導センター  
〒990-0033 山形市諏訪町2丁目1番60号  
☎(023)623-4323 <http://www.seiei.or.jp/yamagata/>

第239号



## 新年のご挨拶



公益財団法人  
山形県生活衛生営業指導センター  
理事長 矢萩 長兵衛

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎える心もあらたに努力してまいりたいと思います。

生衛傘下の業種は多岐にわたり、一方向で物事を考える訳にはまいりません。それ故、指導センターとしてより広い知識と高い見識が必要とされているように思います。ここ数年来続く物価高騰の嵐が吹き荒れとどまることがありません。さらに昨年は寝耳に水の如く、米あまりの日本において米価の急上昇が起り、多くの国民に負担を強いております。その上に、自然環境の変化によるものかどうか分かりませんが、昨年の秋頃から、熊の出没が社会問題となり、人間社会のライフスタイルに一部

の地方において計り知れない影響を与えております。こうした様々な要素は、多くの会員の経営に決してプラスとなるものではありません。少子高齢化による人口減少や後継者不足、人手不足など防ぎようもないもとで経営することは常に不安を伴うものです。様々な事が起きる現実世相にあたり、指導センターとして会員の安心、安全を求めるにどうあるべきか考えてみる必要があります。内部的には充分なスタッフを要している訳ではありませんが努力を惜しまず、お互い連携を密にし、諸課題を共有し結果、会員の支えに繋がれば指導センターとしての誇りもあります。暗い出来事の多い近年、少し明るい希望に向かって進んでまいりたいと願うものです。繁雑極まりない昨今ですが、多くの人の鋭智をお借りしつつ職員の皆様共々歩みたいと思います。

本年こそ、明るい社会が訪れますよう大いなる期待こめ、皆様の御健勝、御多幸を切に祈念しご挨拶といたします。

## 新年のご挨拶



山形県防災くらし安心部  
食品安全衛生課長  
高橋 幸子

令和8年の年頭にあたり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

山形県生活衛生営業指導センターならびに各生活衛生同業組合の皆様には、日頃から営業施設における衛生管理の徹底により公衆衛生の向上に御尽力いただくとともに、快適なサービスの提供を通じて県民の安全で健康的な生活環境の充実に、大いに御貢献いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は本県でさくらんぼや西洋なし等の果樹の栽培が始まってから150周年の節目の年「やまがたフルーツ150周年」を迎え、県産フルーツの魅力発信のため県内で様々な企画やイベントが開催されました。それに伴い、たくさんの方々が山形を訪れてくださり、本県の魅力をお楽しみいただいたものと考えております。これも、皆様のおもてなしの心と質の高いサービスの賜物と深く感謝申し上げます。

生活衛生営業は、私たちの生活に欠かすことのできない

いものとなっていますが、近年は物価高騰の長期化、深刻な人手不足、頻発する自然災害など、多くの課題が山積する中で、県民の毎日の生活を支えていただいていることに重ねて感謝申し上げます。

また、生活衛生営業指導センターにおかれましては、生活衛生関係営業を取り巻く状況を踏まえ、経営向上を支援する個別相談や講習会の充実、後継者育成事業など生活衛生関係営業者に対する支援機能の強化、DXの導入及び推進への支援に努めさせていただいているところであります。今後も、これまで以上に関係業界、消費者のニーズに対応した事業をより効果的に展開していただくとともに、生活衛生関係営業の発展と消費者の利益擁護・安全確保のため、その役割を十分に果たされるよう期待申し上げます。

県としましても、生活衛生営業指導センターと共に、各生活衛生同業組合の事業振興を支援してまいりますとともに、皆様との連携を密にし、消費者サービスの向上と業界の活性化を図ってまいりたいと考えておりますので、今後とも御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、新しい年が、皆様にとって希望に満ちた大きな飛躍の年となることを心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

◇経営の相談は指導センターへ◇



## 新年のご挨拶

日本政策金融公庫 山形支店  
国民生活事業統轄

林 弘二

令和8年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、長引く物価の高騰や賃金の上昇、人手不足、そして米国の関税措置による影響など、生活衛生関係営業の皆様方にとって、多くの課題に向き合われた1年だったことと存じます。

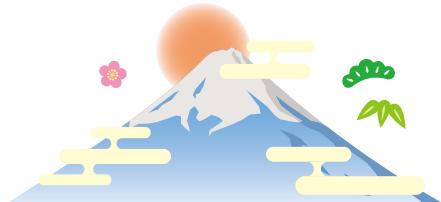
このような状況下においても、衛生水準の維持向上と、たゆまぬ努力によって、地域経済を力強く支えてこられた皆様方に、心より敬意を表します。

生活衛生関係営業は、国民の日常生活に密接に関係したサービスや商品を提供しており、安全・安心で豊かな暮らしを支える重要な役割を果たしています。また、拡大するインバウンド需要を支える存在としても、その重要性が増しているところです。こうした動きが、新たなビジネスチャンスにつながることを願うとともに、皆様方が業界のさらなる発展・地域活性化の牽引役として、ますますご活躍されることをご期待申し上げます。

私ども日本政策金融公庫におきましては、事業者の皆様からのご融資、条件変更などのご相談に対し、引き続き、きめ細やかに対応していくことはもちろんのこと、様々な機会において組合の案内を行い、組合組織の活性化にも積極的に協力してまいります。

また、後継者不在のお店を創業者や事業拡大を図る企業と引き合わせる『事業承継マッチング支援』や各分野の専門家を講師に招いた『課題解決セミナー』の開催など、生活衛生関係営業を取り巻く経営課題の解決に役立つ情報発信にもより一層力を入れてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとって実り多く、そして何より商売繁盛の一年となりますことを祈念いたしまして、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

山形県理容生活衛生同業組合  
理事長 川田正彦



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。

新たな年を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本年の干支、丙(ひのえ)は、十干の3番目で「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされています。また午(うま)は、古くから人間とともに生きてきた動物。駿足を持ち、独立心が強く、また人を助けてくれる存在でもあります。そのため丙午(ひのえうま)の年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になると考えられます。

さて、私たち理容組合は昨年度の事業でもあります儲かる業づくりをテーマに適正価格でのサービスや生産性の向上、各店舗での売れるメニューづくりの講習会を実施いたしました。また、予測できない世の中になっており、生成AIや生体認証といった新技術の登場など、変化に対応するために、DX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組むことが求められているなか当組合ではデジ活! 儲かる塾の講習会も開催しました。技術やサービスを提供することで私たち理容業界が成長と増収が実現すると思っています。

今後も多くのお客様のお役に立てるよう、理容業界として安心・安全・清潔をモットーに業界全体の活性化に向けて取り組んでまいります。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が組合員の皆様にとって希望にあふれる一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

山形県美容業生活衛生同業組合  
理事長 桑原通夫



明けましておめでとうございます。美容組合の桑原通夫です。

昨年、日本初の女性首相が誕生して日本の政治もどのように変わっていくのか…内外から注目されているところです。早速山形県選出の鈴木憲和衆議院議員も農水大臣に抜擢され、予算委員会でも同じく

山形県選出の舟山やすえ参議院議員との間で質疑応答が行われました。お互いに農水省出身ということもあり、専門知識も豊富で見ごたえのある内容でした。今はSNSの普及により各議員の言動が多くの人々にさらされるようになり、国会議員に対する国民の目もだいぶ厳しくなっているようです。従来のオールドメディアだけでは知りえないような情報もネット上ではすぐに拡散され、時には炎上してしまうこともあります。そのような中で国会や予算委員会の中継にも関心が高まってきているように思われますが、1日に3億円以上の税金を使って運営されている国会が、相変わらず一部の政党により、政策論争ではなくメディア情報を鵜呑みにしたような、どうでもよい質疑や言葉の揚げ足取り等に時間が奪われてしまっていて、肝心な経済や外交・防衛等の審議時間が足りなくなっていることには、苦言を呈したいと思います。又、皆様ご存知のように国会は法律を制定するのが一番の仕事であり、内閣や国会議員は法律立案こそが最重要課題であるはずです。

しかしながら、私のような生活衛生事業に携わる者から見れば、毎年様々な法案が出されて審議されている中で、増税等に関する重要な法案がいつも簡単に決まっているように見受けられることもあります。だったら我々にとって最も関わりのある組合法も、時代に合ったように改正してほしい…と思うわけです。国民が何によって幸せを感じできるかは、もちろん人それぞれに多少の差はあるかと思いますが、日々の暮らしは安全と安心の元で送られていることだと思います。平たく言えば、おいしいものを食べたり、好きなおしゃれを楽しんだり、身の回りを清潔に保って気持ちよく暮らすことです。そのことが実感できるように力を注いできたのが、我々生活衛生事業者であり、それぞれの組合なのです。つまり、国民生活の最前線で苦戦している生活衛生同業組合を守ることは、国民生活を守ることに直結しているわけで、その妨げになっている『組合法』の改正こそが最重要課題であると思います。なぜ組合法なのか?と言いますと、現状の組合法では入るも脱会するのも自由で、それに対しては何のペナルティーもありません。罰則がないのであればわざわざお金と時間をかけてまで組合に加入し、ボランティア化している組合活動に参加しようという人が減っていくのも当然です。

しかし、各業界の環境整備に最も真剣に取り組んでいるのは、それぞれの組合である…ということは紛れもない事実です。その組合が今、窮地に立たされていることが大きな問題なのです。

例えば私共の美容業界でいえば、2割弱の組合員

で全体の利権を守っているといった、あまりにも不平等な状態になっています。このような現象は美容業界だけに限られたことではなく、生活衛生事業組合全体に言えることで、このまま放置しているわけにはいきません。

生活衛生事業はまさに国民の日々の暮らしに欠かせないものばかりで、そこが不安定になると社会そのものが不安に陥ってしまいます。法律が国民の生活や環境を守るためにあるとすれば、組合法も状況に応じた見直しが図られて当然であると思います。そして国民生活の豊かさと直結している生活衛生事業の環境維持には、それぞれの組合が重要な役割を果たしていることを深く理解し、手助けをしてくれているのが指導センターであり、さらに言えば顧問の議員の先生方であり、行政の皆様です。

結びになりますが、今年もまた各生活衛生組合の皆様をはじめ、関係者の皆様のお力添えを得ながら、生活衛生事業者の明るい未来を信じて元気に行動し続けることを宣言いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



山形県クリーニング業生活衛生同業組合  
理事長 工藤吉雄



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より格別なるご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

温暖化の影響を受け、クマの食料となる木の実等の不作により山里や市街地への出没があり、死傷者も出るほどの騒ぎとなっております。生活上や営業上での影響があり、今後の状況が懸念されます。

さて、弊組合では、令和7年度活性化事業補助金助成費を活用し、経営基盤の強化に対する事業として「インクのしみ抜き講習会」並びに「グーグルビジネスプロフィールの講習会」を並行して実施いたしました。

しみ抜きは奥が深く、お客様からお預かりしたお品物をきれいにしみ抜きしてお返しするまでの工程がありしみ抜きの原理や知識について学びました。組合加盟店では、知識や技術的な講習会を行いお客様のニーズにお応えできるよう努めています。

デジタル化に伴い新規お客様獲得に関する事業ではグーグルビジネスプロフィールを活用し、業務内容や営業時間、所在地、写真などの詳細を提示することにより身近なクリーニング店の情報を発信することになります。今後、継続的に取り組んでまいり

ます。本年も共に学び、希望に満ちた年であるよう願っております。

本年は丙午。皆々様のご繁栄と飛躍の年となりま  
よう心よりお祈り申し上げます。

関係各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願  
い申し上げ、ご挨拶といたします。



山形県興行生活衛生同業組合  
理事長 吉村和文

昨年は、インバウンドを含む旅行需要が回復し、県内宿泊業にもプラスの動きが広がりました。国内旅行需要は堅調に推移し、宿泊単価の改善も進むなど、業界全体として前向きな変化が見られた一年でした。

当組合では、山形県観光交流拡大課と連携し、海外・国内双方に向けた情報発信を強化いたしました。昨秋には台湾・タイを訪問し、現地関係者に対するプロモーション活動を実施したほか、台湾の大学との連携による人材交流や教育機関との意見交換を継続しております。これらの取り組みを通じ、宿泊業界の人材確保や国際的なネットワーク構築を図ってまいります。

一方で、円安が追い風となる一方、物価高や人件費上昇など、事業運営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。こうした変化に対応し、付加価値の創出、生産性向上、人材確保といった課題に県内一体となって取り組むことが求められています。

本年も、行政機関・関係団体との連携を強化し、地域観光の再生と産業活性化に向けた取り組みを着実に推進してまいります。組合員の皆様におかれましては、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



山形県麵類飲食生活衛生同業組合  
理事長 矢萩長兵衛

新年あけましておめでとうございます。

昨年は組合事業の進行にあたり、組合員の理解と協力のもと滞りなく遂行できましたこと、お礼と感謝申し上げます。昨年も自然災害はもとより、事件、事故の多い一年でもありました。年明け間もなく、岩手大船渡の山火事や年末近くの大分佐賀閑の住宅火災などは言葉にならない思いです。さらに昨年の秋の終わり近くから熊の出没ニュースが連日報道され身の安全を守る注意が呼びかけられました。不運にして熊と遭遇し大変な怪我を負う被害が多発し悲しいやり場のない思いをする事故も起こりました。ここに慎んで御悔やみとお見舞いを心より申し上げる次第です。

さて、数年前より続いている物価高騰の流れはいまだにとどまらず、この先もまた流動的であろうと受け止めています。さらに米あまりの農政と言わされてきた国内にあって、信じがたいことに米の価格が急上昇し、国民生活の大きな負担ともなっており

ます。

県内の話題としては、村川透監督がふるさと村山市を舞台に、柄本佑（たすく）さんと宇崎竜童さんが主演を務める「ラストダンス最後の遊戯」の撮影を昨年11月に行いました。村川監督にとっては、「さらばあぶない刑事」以来10年振りの新作になります。

今年も皆様に楽しんでいただけるラインアップの充実と安心・安全で映画をご鑑賞して頂ける環境作りに、組会員一同努めていく所存です。何卒ご支援下さいます様お願い申し上げます。結びに、生活衛生同業組合の皆様のご多幸とご繁栄をご祈念申し上げます。



山形県旅館ホテル生活衛生同業組合  
理事長 山口敦史

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には、旧年中格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も引き続き、当組合の運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ます。予期せぬ出来事には対応し得ない無理難題を申しつけられたようなものであり、唯、耐えることのみが残されているようなものです。四面楚歌的な現状のようなものですが過去にも組合運営において、幾多の困難と向きあってきたものと思います。数知れない課題を解決してきた大きな原動力は、その当時の組合員の結束と連携にあったと信じます。人と人の関わり方が希薄になり、個々の人生観で生活する風潮の今、改めて組合としての組織について、創設時の原点に立ち返って考えてみたいと思います。今年一年このことに視点をおいて皆さんの更なるご協力とご意見を賜りたいものと考えております。

終わりにあたり、今年一年少しでも明るいことの多き年であることを願い、皆様の御健康と御多幸を心よりご祈念申し上げご挨拶といたします。



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、心新たに新春を御迎えのこととお慶び申し上げます。

日本経済は、個人消費の成長が物価上昇に追いつかず、消費が伸び悩む局面が続いている。景気統計では緩やかな成長が示される一方で、生活費の上昇が消費を圧迫するなど、実感としての回復はまだまだのようです。

食肉業界を取り巻く環境は、人口減少に伴う食糧必要量の変化、生産と消費のバランス転換点を考慮しなければならない時代が近くまで来ています。

また、仕入れ価格や人件費の上昇、後継者不足など依然として非常に厳しい状況となっています。

このような時だからこそ、業界一丸となって課題に取り組む必要があります。

また、完全義務化されたHACCPの考えを取り入れた衛生管理においては、デジタル化を取り入れていくなど、今後も食肉販売事業者の皆様が自主管理のもと適正な表示を行い、地域に密着した食育・地産地消のサービスの提供、高齢化社会に向けた福祉増進など、良質な食肉の供給と、衛生管理の維持・向上を図り、消費者の皆様に安全で安心な食肉を提供することが必要不可欠であります。

結びになりますが、生衛業界全体の皆様の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



山形県料理飲食業生活衛生同業組合  
理事長 揚妻礼悦

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、生活衛生営業業者は経営規模が極めて小さく、厳しい経営環境が続いておりますが、消費者に質の高いサービスを提供し、収益力の向上を図るため、これまで数々の努力を重ねて参りました。

しかし、コロナウイルス感染症により大きな痛手を受け、更に最近の原材料の高騰、燃料価格の上昇などにより、経営内容は著しく悪化しており、経費上昇分を価格に転嫁できず苦慮しています。又、慢性的な人手不足、最低賃金の上昇、加えて、高齢化に伴う事業承継や、急速に進展するデジタル化への対応など経営課題も山積しており、過去に経験したことのないような厳しい経営を強いられています。

こうした、先の見えない昨今、個人事業者だけの努力では乗り越えられない大きな困難がこれからも先も発生する可能性も考えられますが、こうした困難にも同業者同士が力を合わせれば、乗り越えられる信じております。

しかし、組合組織における組合員の高齢化、組合員数の伸び悩み、後継者不足といった、従来からの問題点が益々顕在化しており、この問題を解決するには、これから時代を担う若手組合員の育成と若手事業者の組合への加入促進がカギになってくると考えています。

そのような新時代に、山形県料理飲食業生活衛生同業組合は山形県、日本政策金融公庫、山形県生活衛生営業指導センターとの連携強化はもとより、組合活動の原点である「相互扶助の精神」に基づく組合員に寄り添った献身的な支援の継続を行っていきたいと思います。

最後に、新しい年が皆様にとりまして、ご発展、ご繁栄の年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶をさせていただきます。





新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、昨今の社会情勢により、私達の業界も例外ではなく、特に材料費の高騰が大きな課題としてのしかかっております。さらに、後継者不足という深刻な問題を抱え、将来を見据えた取り組みが急務となっております。これらの課題に対して、業界全体が一丸となり、共に乗り越えていく必要があります。組合では、組合員の皆様と共に知恵を絞り、支援策の検討や若い人材の育成支援に力を入れてまいりたいと思います。また、今年も研修会や交流の場を設け、組合員の結束を深めてまいりたいと考えております。

昨年、東北ブロック会議が、宮城県で開催されました。会議では、「すし」をユネスコ無形文化遺産として申請する取り組みについても話し合いが行われました。この議題は、すしの歴史と文化を次世代に伝え、国際的にその価値を発信する大きな一歩となるものです。すしの魅力を守り伝えるため、業界全体で取り組んでまいります。

本年が皆様にとって実り多き一年となりますよう、また、さらなる発展のために引き続きご協力いただけますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より当組合の事業活動に、ご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

生営業を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いています。昨年は、地域のつながりを育む取り組みとして、子ども食堂及び小規模事業所への支援事業を継続して行い、組合員の皆さまをはじめ多くの皆さまより温かいご協力をいただきました。食を通じた安心の場づくりは、私たち喫茶飲食業に携わる者の大切な使命であり、これからも地域福祉の一端を担う活動として力を注いでまいります。

また、地域振興事業として「世界わんこラーメン

大会」を開催し、多くの参加者に恵まれ、盛況のうちに終えることができました。参加者や応援に来ていただいた皆さまの笑顔と活気は、地域全体を支える大きな原動力となりました。

さらに、安心安全な水を育み未来の子どもたちに豊かな自然を残すため、森づくりや環境保全の活動にも継続して取り組みました。下刈りなど地味な作業は、持続可能な地域づくりに欠かせない大切な営みです。

本年も地域に寄り添い、食の力で人とまちを元気にする活動を推進してまいります。

結びに、生営業界の皆さまのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、当組合活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年は、原材料・光熱費の高騰や人手不足に加え、料金の明朗性や適切な営業時間管理など、社会的なコンプライアンス意識の高まりが業界には厳格な対応を求められています。一方で、コロナ禍の収束により人々は真に価値ある「体験」と「人との繋がり」を求め、個性と魅力を持つお店への需要が高まっています。

2026年、ナイトタイムエコノミーの中核を担う私たちのそれぞれのお店の発展に向け、法令の遵守、お客様が心からリラックスできる「安全な社交空間」を提供していきましょう。質の高い「社交のプロフェッショナル」の育成、お客様との会話術や雰囲気作り、コミュニティ形成といった付加価値を高めるノウハウの共有に組合のLINEの活用を進めます。

私たちの業界は、人々の心と生活に潤いと活力を与える不可欠なプラットフォームです。この価値を社会に認めていただくためにも、コンプライアンスを固め、自身の「店」の個性を磨き続ける努力が必要です。組合員一同、団結しこの一年を乗り越え、明るい未来を切り開きましょう。

最後に本年が皆様にとりまして、ご繁栄と笑顔あふれる一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

# 令和7年度 生活衛生功労者の表彰

栄えある受賞おめでとうございます

本年度の生活衛生功労者として、次の方々が栄えある厚生労働大臣表彰及び全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰を受賞されました。

受賞されました皆さま方は、永年にわたり生活衛生同業組合の組織強化と生衛業界発展のために顕著な功績をあげられた方々であり、日頃のご研鑽に敬意を表し、心からお祝いを申し上げるとともに、今後とも益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

## 厚生労働大臣表彰



美容業生活衛生同業組合  
志摩 静枝氏



旅館ホテル生活衛生同業組合  
矢野みね氏



食肉生活衛生同業組合  
万年具子氏



社交飲食業生活衛生同業組合  
横山陽子氏



美容業生活衛生同業組合  
渡部喜代春氏



麵類飲食生活衛生同業組合  
竹内武志氏

## 山形県知事表彰



理容生活衛生同業組合  
遠藤和人氏



美容業生活衛生同業組合  
横山育子氏



クリーニング業生活衛生同業組合  
國分富夫氏



麵類飲食生活衛生同業組合  
坂本博氏



旅館ホテル生活衛生同業組合  
小林健治郎氏



食肉生活衛生同業組合  
山口正彦氏



鮨商生活衛生同業組合  
遠藤英宏氏

◇一般飲食・めん類飲食はSマークのお店で◇

**生活衛生関係営業の  
皆さまへ**

# 日本政策金融公庫より 経営に役立つ 刊行物のご案内




**集客力向上**

<ご紹介しているWeb・SNS>

- ▶ Google ビジネスプロフィール
- ▶ Instagram
- ▶ LINE公式アカウント

[https://www.jfc.go.jp/n/findings/book/dx\\_web sns/](https://www.jfc.go.jp/n/findings/book/dx_web sns/)



**事例でわかる！  
DX 初めの一歩 Web・SNS編**




Web・SNSを活用した集客力向上のポイントを、企業事例を交えて解説する小冊子です。

**業務効率化・顧客満足度向上**

<ご紹介しているITシステム>

- ▶ 予約・顧客管理システム
- ▶ モバイルオーダー
- ▶ POSレジ・キャッシュレス決済

[https://www.jfc.go.jp/n/findings/book/dx\\_yoyaku/](https://www.jfc.go.jp/n/findings/book/dx_yoyaku/)



**事例でわかる！  
DX 初めの一歩 予約・注文・決済編**




ITシステムを活用した業務効率化と顧客満足度向上のポイントを、企業事例を交えて解説する小冊子です。

**日本政策金融公庫**

その他にも経営に役立つ情報を発信しています。

冊子をご希望の方はお近くの支店までお問い合わせください。

◇理美容はSマークのお店で◇